

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-1 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-1-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-1-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>岐阜市の保育理念「子どもの最善の利益の保障」「子どもにとって最もふさわしい生活の場の保障」「家庭援助や地域における支援の促進」が明文化され、理念に基づく基本方針として、「子どもの発達援助」「子育て支援」「地域の住民や関係機関との連携」「運営管理」の4本柱が掲げられ、当保育所の特色「全面芝生の広い園庭」「自然豊かな環境」「活発な地域交流」を活かした保育が実践されている。また保育目標「健康な心と体を作る力」「人や物と関わる力」「言葉で伝えあう力」「感性豊かに工夫し表現する力」が明文化されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-1-2 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-2-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-2-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>理念や基本方針の職員周知については、新年度初めに職員に配付し、所内研修、職員会議等での話し合いを通して周知徹底を図っている。</p> <p>利用者等への周知については、理念・基本方針・保育目標を所内の掲示板に掲示し、入所式や懇談会の際に保護者にわかりやすく説明する等して周知に努めている。また、地域の方々への周知については、地域会議や子育て支援事業等の機会に説明する場を設けて周知に努め、地域の家庭にも保育所案内を配布して広く周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保育と教育を更に充実するため、自己研さんに励み、地域との連携を高めていくというビジョンを策定されている。次年度に開始する新事業に対する事前準備を計画的に進めていく準備を整えている。ビジョンを踏まえて各分野にわたる事業計画を策定し、予算の下で運営している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 計画の策定については、前年度の課題を踏まえて、職員会議や保育打ち合わせの中で、計画の達成状況の把握や評価を行い、次の計画に反映させている。 計画の職員への周知は、職員に文書配布や回覧を行い、周知を図っている。 保護者には、懇談会や会合等の機会を捉えて、年間計画予定や毎月のたより等で説明し、所内掲示や担任からの声かけ等を通して周知に努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・B・C
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 所長は職務分担表で役割と責任を明らかにし、職員会議や職員面談の際など機会あるごとに考えを表明している。各職員にはひと声をかけて話やすい雰囲気づくりを行っている。保育指針を始め、公務</p>		

員倫理等関係法令に関する研修に参加し、復命研修を行ったり、職員会議等での説明を通して周知を図っている。	
改善できる点/改善方法：	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>所長は保育士一人ひとりの思いを保育の各現場で聞き取りをし、経験や個性に合った助言指導を行っている。業務の効率化を図るよう、周辺の状況、情報を収集し、人員配置の検討や保護者会との連携推進、業務改善等に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。		Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>保育事業関係の動向については、「ぜんほきょう」「保育士会だより」等の各種専門誌の購読や所長研修・園外研修等の受講に努め、また市担当課、関係機関・団体と連携し、各種の情報収集に努め、全職員に周知を図っている。各種行事等での保護者アンケート、懇談会等の機会での意見の汲み上げや園庭開放、子育て支援事業等の実施を通して保護者や地域の未就園児等のニーズの把握に努め、次年度の事業計画に反映させている。またコスト意識を持ち、所内物品の整理整頓し、活用できるものを計画的に工夫して使うことや、地域のボランティア、既存の団体活動等の社会資源も活用するよ</p>		

う取り組んでいる。
改善できる点/改善方法：

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>人事は市当局扱いであり、園では要望の形で必要な人材を求めている。新人にはプライバシー保護、保護者対応、職員間の連携等を柱に新人教育を実施している。また人事考課については、市統一の基準による人事考課マニュアルを基に目標管理による人事考課を実施し、面談を通して進捗状況を把握し、助言・指導が行われている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（２）－② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>職員の就業状況や有給休暇の取得状況を把握し、積極的に取得できるよう職員の意向に配慮している。所長はメンタルヘルス研修を受講し、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。健康診断の勧奨やメンタルヘルスに係る相談窓口紹介など、職員の体調管理にも努めている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	
II-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 職員を各部会、学習会、県保協等々の研修に振り分け、参加の声かけや希望を聞く等して個々の希望や能力に応じて、研修の機会を設けている。また受講後の復命研修を実施し、知識の定着化や情報の共有化を図っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(4)	実習生の受入れが適切に行われている。	第三者評価結果
II-2-(4)-①	実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 保育の養成校や看護学校から実習生も受け入れており、実習生受け入れマニュアルを基に受け入れている。事前オリエンテーションを実施し、また実習終了後には、カンファレンスを行い、実習生受け入れの基本的姿勢、体制を再確認している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

II-3 安全管理

II-3-(1)	利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
II-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 各種緊急時対応マニュアルや安全管理マニュアルを整備し、緊急時の速やかな対応体制を整えている。各種訓練(避難訓練・防災教室・不審者侵入時訓練等)を定期的実施し、実働ある職員の連携体制</p>		

<p>を明確にしている。防災マニュアルにより体制を整えると同時に、一斉メール配信による連絡、お迎え確認票の整備、備蓄の管理を行っている。</p> <p>子どもの安全確保のための事故防止、遊具、用具の点検チェック表やヒヤリハット事例を活用し、事故防止策を職員会議等で話し合い、職員の安全確保に対する意識を高めている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

II-4 地域との交流と連携

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
	II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
	II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
	II-4-(1)-③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の様々な会合や行事に参加し、地域の方々と交流する共に、地域ボランティアによるサッカー教室、絵本の読み聞かせ、手話教室等を受け入れている。サポート一時預かりや園庭開放、図書貸し出し、子育て相談や地域の子育てサロンへの出向等々、年間の行事予定に組み込んで保育所機能の還元や地域との交流を積極的に行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
	II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
	II-4-(2)-② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小学校、保健センター、子ども・若者総合支援センター、主任児童委員、社会福祉協議会、自治会等必要な社会資源をリスト化し職員周知に努めている。</p> <p>小学校、保健センター、主任児童委員等と連携関係が構築されており、情報の共有、意見交換を実施している。また園児や保護者との対応の中で必要に応じて、保健センターや子ども若者支援センター等の専門機関につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の委員会や団体との会合に出席して情報交換を行い、ニーズの把握に努めている。また主任児童委員、保健師との意見交換、園庭開放、子育て相談等での意見聴取やアンケート調査の実施を通じて地域ニーズの把握に努めている。ニーズに応じて、地域の子育てサロンへ出向いて子育て相談を行ったり、親子ふれあい遊びの紹介などの活動を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの人権やプライバシー保護については特に新人教育から重要視し研修を行うほか、子どもの人権条約、児童憲章、倫理綱領等を各保育室に掲示し、職員会議や研修等を通じて子どもの人権やプライバシー保護について学びを深め、保育所全体で子どもの権利を守るよう心掛けている。</p> <p>プライバシー保護に関するマニュアルを整備し、特にプールや排泄、着替え時には衝立やカーテンを使用する等してプライバシー保護に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	を行っている。	
<p>良い点／工夫されている点： 各クラスごとの懇談会や各行事終了後のアンケート等で保護者の意見や要望を聞き、結果をまとめ、その対応について、職員会議で検討し、改善を報告し、園内掲示などしてフィードバックしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
	Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点： 朝夕の保護者の送迎時に声掛けをして、日頃から相談したり意見を言いやすい関係づくりを行うと共に、玄関に意見箱を設置している。また保育所内に苦情処理に係る仕組み、第三者評価者、苦情まで口担当者を明記したポスターを掲げている。苦情対応マニュアルを整備し状況に応じて、クラス担当者、副所長、所長と迅速に対応している。苦情対応についてはその内容によって、所内壁面に掲示したり、直接に、クラスに、保育所全体に対して回答している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－２ サービスの質の確保

Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－２－（１）－② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点： 年３回、目標管理における面接や第三者評価ガイドラインに基づいて自己評価が行われている。保育の質の向上には、それぞれの項目ごとに担当者を決めて、きめ細かい評価を実施し、課題には問題を共有化して保育所全体で対応している。また所内だけでなく５園による公開保育により、様々な意</p>		

見交換が行われている。
改善できる点/改善方法：

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（２）－② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な実施方法について、個々のサービスに応じた各種マニュアルを作成し、職員周知に努めている。また、指導計画については、保育課程や発達の援助とポイントの沿った指導計画書により、一定の品質が担保されたサービスが提供されている。見直しには、毎月未満児、以上児に分けて所長、副所長により助言指導が行われている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ－２－（３）－① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。		Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個別児童記録は子どもの発達状態や生活状況が分かり易く記載されている。新人保育士には管理者から記録の注意事項等の指導が行われている。また記録された個人情報は、鍵のかかるキャビネットで保管されている。職員には守秘義務が課されている。子どもについての情報は職員会議でケース会議で検討して共有化を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市のホームページでサービスの概要が紹介されている。また「保育所入所案内」などのパンフレットはコミュニティーセンター、児童館などに置いて、広く呼び掛けている。また電話での問い合わせや入所希望者・見学者には丁寧に説明を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小学校には個別の保育児童要録を作成し、保育所から小学校へ子どもの成長について引き継いでいけるよう配慮している。保育終了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。当所は市内５校下から通園しているが、引き続き相談窓口として役割を果たしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市で統一されたアセスメント様式(家庭調査記録、健康診断票、生育歴記録等)を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズをアンケート、入所時の面談、保護者懇談会の実施、送迎時の声かけ、連絡帳のやり取り等で把握している。</p>		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス実施計画の策定は、アセスメントに基づいて子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、保育課程に基づき、地域性や保護者の意向を踏まえて、指導計画を作成している。指導計画は、職員会議で定期的に評価分析を行い、一人ひとりの発達状況に応じて、見直しを行っている。保育課程を基に個別課題を指導計画に盛り込み、個を尊重した保育に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

(岐阜市立佐波保育所)

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育所保育の基本

Ⅳ－１ 養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 岐阜市の保育課程に沿い、当所の特徴の一つである恵まれた自然環境を活かした活動や地域を巻き込み、ボランティア(絵本の読み聞かせ、サッカー教室、水泳指導等)を活用した保育内容を計画に盛り込んでいる。計画は毎年見直しを行っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２） 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	A・B・C
良い点／工夫されている点： 乳児保育は実施していないため非該当	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（３） １・２歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 今年度は１歳児が多いので、発達段階に分けて２歳児と合流して保育活動を行っている。保育室の中はゆったりと広いスペースであり、遊びのコーナーも好きな遊びができるように用意されている。連絡帳により保護者とのやりとりを通して子どもについて情報交換している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（４） ３歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 保育室はゆったりとして広く、ごっこ遊びができるスペースが十分ある。当所の周辺は自然に恵まれ、所舎の隣にはどんぐりの木やカブトムシの巣もあり、遊ぶ体験を通して学ぶ機会が多い。地域とのふれあいも多く、地域の人々に見守られて育っている環境にある。絵本の読み聞かせ、サッカー教室、水泳指導、野菜作り等地域の人々との関わりが多く、社会性が身につけていると感じた。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（５） 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 多くの子どもが同じ小学校に入学し、少数の子どもが別の小学校に入学するとのことであるが、就学に不安を持っている保護者には必要に応じて懇談を行い、安心して就学できるように配慮している。年に2回、2年生との交流があり、手づくりおもちゃを持ってきて来所し、遊ぶ機会がある。小学校の授業参観には担任をしていた保育士等が参加している。また小学校教諭の体験学習も受け入れ、連携を取っている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-2 環境を通して行う保育

	第三者評価結果
<p>IV-2-（1）生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 毎月、各クラスの室内外の安全点検を行われ、ゆったりと安心して生活できる環境が整えられている。トイレも数も多く、清潔である。トイレの履物の草履に動物のシールがついていて2足きちんと揃えられるよう配慮されている。また園庭開放で訪れた親子が絵本を見られるよう応接セットが玄関入り口にあり、くつろいで本を読むことができる環境となっている。園庭には芝生が敷き詰められ、子どもたちの怪我也少なく安心して思いきり、遊べる環境がある。広いテラスがあり、落ち葉や木の実など自然物で遊ぶことができるようになっている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（2）子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 毎月「なかよし会」で保健安全指導を行っている。その中で基本的な生活習慣を身につけてもらうため、子どもたちの自主性を尊重し、進んで行う気持ちを育むような言葉がけをしている。テラスが広く、近くに手洗い場があり、外遊びで汚れても清潔が保持されるようになっている。保護者会が園庭の芝生を定期的に整備しているので、怪我也少なくなり、思いきり戸外での活動を楽しんでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（3）子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 子どもたちが主体的に活動できるように、コーナー遊びを設定し、手作り玩具や用具を準備している。また異年齢との関わりを大切にしており、散歩も大きい子と一緒に手をつないで出かけたり、衣服の着脱は年長児が小さい子とのふれあいを楽しみながら手伝っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-（4）子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。</p>	(A)・B・C